

平成30年度第4回幕別町次世代育成支援対策地域協議会会議録

- 1 日時
平成31年2月22日（金）18：55～20：10
- 2 場所
幕別町役場 2階2A-B会議室
- 3 出席した委員 14人
荒木委員、伊澤委員、遠藤委員、岡田委員、喜多委員、神津委員、杉山委員、高橋委員（代理：東出）、嶽山委員、千葉委員、西川委員、前川委員、横山委員、渡部委員
- 4 欠席した委員 1人
松井委員
- 5 町出席者 7人
事務局：合田住民福祉部長、高橋こども課長、田村こども支援係長、菅原保育係長、平井福祉係長、長田主査、森主査
- 6 託児 1人
- 7 配布資料
資料1：幕別町子どもの生活実態調査（中間報告）
資料2：子ども・子育て支援に関するアンケート調査（就学前児童）集計表
Q11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあれば良いか。
Q42 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してのご意見
- 8 内容
 - (1) 開会
こども課長より、欠席委員について報告。
 - (2) 会長挨拶
 - (3) 議事【進行：千葉会長】
 - ① 幕別町子どもの生活実態調査（中間報告）について
調査内容のうち、集計が終わった一部の項目について、事務局（田村係長）から説明。
【質疑・意見】
委員：P6の「情報を得るためによく参考にしている媒体」の選択肢に、新聞が入っていないのはなぜか。
事務局：町の情報を知るための媒体という意味で聞いているため、新聞は項目に入れていない。
 - ② 幕別町子ども・子育て支援に関するアンケート調査（就学前児童）結果について
調査の結果及び主だった部分について、事務局（田村係長）から説明。
○調査概要
・実施期間：平成31年1月9日～29日
・対象世帯：未就学児童のいる世帯（980世帯）
・調査表の配布・回収：郵送及び町内の認可保育所に通っている児童については保育所を通じて配布・回収。
・回収率：62.9%（回収世帯数：616世帯）※前回：63.7%
○子育てに関する基本的な質問
・主に子育てを行っている方という質問について、父母ともに、または主に

母親と答えた方が98.6%となっており、ほとんどの家庭で親が子育てに関わっている。

○教育保育等事業利用及び利用希望に関する質問

・幼稚園や保育所を利用しているかという質問について、利用していると答えた方が、前は76.1%だったが、今回は80.5%と増加している。また、利用している事業については、幼稚園と答えた方が前回とほぼ変わらなかったことに対し、認可保育所と答えた方は5%近く増加し、全体の6割弱を占めている。

・定期的に利用したいと考える教育・保育事業について、幼稚園と答えた方が前回とほぼ変わらなかったことに対し、認可保育所と答えた方は10パーセント近く増加している。

○5歳以上の放課後対策に関する質問

・小学校低学年のときに放課後を過ごさせたい場所について、自宅と学童保育所と答えた方が前回調査より増加している（自宅：14.4%→23.0%、学童保育所：17.1%→37.0%）。また、小学校高学年についても同様に、どちらの項目も前回調査より増加している。

○育児環境に関する質問

・母親の就労状況について、休業中の方を含め、フルタイムまたはパートで働いていると答えた方が71.3%だった。前回調査では64.6%であったため、働く母親が増えていることが分かる。

・育児休業の取得について、働いていなかったと答えた方が前回の調査では52.9%であったが、今回は46.1%に減少し、取得した（取得中）と答えた方が31.8%で、前回の25.4%より増加している。

○施設利用の全般に関する質問

・子育ての環境や支援への満足度について、普通・満足度がやや高い・満足度が高いと答えた方が、前は76.3%だったが、今回は83.0パーセントと増加している。

○別紙のQ11とQ42について

・今回は説明を省略するが、次回は内容を集計したものをお示ししたい。

【質疑・意見】

委員：子ども食堂を知っているかという質問は、町内で子ども食堂をやっているところ知っているかということではなく、子ども食堂というものを知っているかどうかを聞いているということではないか。

事務局：そのとおりである。

委員：町内で子ども食堂をやっている所はあるのか。

事務局：町として把握している所は1か所ある。昨年9月に始まり、月に1回開いている。また、他の市町村では、帯広市、芽室町、音更町などでもある。

(4) その他

○事務局

・幕別町子どもの生活実態調査は、今回お示ししたものが中間報告となっているが、3月下旬頃にはすべての調査結果が出る予定である。

・子ども子育て支援に関するアンケート調査については、先ほど補足したとおり、Q11とQ42の記述内容の整理と、収入についても回答してもらっているので、クロス集計を行う予定である。

・この2点について、3月下旬に次回の会議を開催し、報告したいと考えている。また、次年度は子ども子育て支援事業計画の策定があるため、会議の回数

が多くなると思われるが、引き続きご協力をお願いしたい。

20：10閉会